

令和3年度 米子市津波ハザードマップ更新事業プロポーザル 質問への回答

令和3年8月13日

米子市総務部防災安全課

No	記載箇所	質問内容	回答
1	実施要領P4 (5)ア(イ)	業務実施体制調書(第4号様式)では担当技術者3名のみ記載する形となっていますが、担当技術者の増減ある場合は行を追加・削除して記載する形で問題ないでしょうか。	問題ありません。
2	実施要領P4 (5)イ	③実施体制と④プロジェクト管理体制で要求される内容について、教えていただけますでしょうか。	業務遂行のための適切な組織体制や専任性が確保されていることを期待します。
3	実施要領P4 (5)ア(オ)	過去における本業務と同種又は類似業務の主な業務実績(第7号様式)が多数あります。第7号様式に記載できる件数の上限について教えていただけないでしょうか。	上限はありませんので、適宜行を追加してください。
4	実施要領P6 (2)イ	プレゼンテーションにおいて、企画提案書に基づく内容をパワーポイント等を使用して説明させていただくことは可能でしょうか。	企画提案書の内容を逸脱したものでなければ可能です。
5	実施要領P6 (2)ア(ウ)	見積金額における、採点式について教えていただけないでしょうか。	次の方法で採点します。 (予定価格-提出見積価格) / (予定価格-最低見積価格) × 20点
6	仕様書P1 3(1)	佐渡北方沖断層、鳥取沖東部断層、鳥取沖西部断層の震源モデルとして何を使用するかは、市から指定されるのでしょうか。	鳥取県が公表している浸水想定区域図及び基準水位を使用してください。 これらの県の想定は3つの断層地震に起因する津波に基づいて作成されています。
7	仕様書P1~P2	打合せ回数は、何回を想定しているのでしょうか。	具体的な回数は想定していません。必要に応じて適宜協議を行いたいと考えます。

8	仕様書P2 5(2)①	津波ハザードマップは、現行の「米子市・日吉津村津波ハザードマップ」(H28.3.30 修正版)と基本的に同様の体裁(構成、ページ数)を想定されているのでしょうか。	必ずしも同様でなくても構いません。
9	仕様書P2 5(2)③	米子市統合型GISに搭載可能な仕様を教えてください。	仕様書同項にある業者へ問合せ下さい。
10	仕様書P2 5(2)③	本業務においては、仕様書に示す通りGIS搭載用データの作成までが成果品として求められております。従って米子市統合型GISへの搭載については、追加提案として採点には影響しないとの認識でよろしいでしょうか。	GISへの搭載作業については別途手配予定ですので、追加提案として採点への影響はありません。
11	仕様書P2 5(3)	住民説明会は説明会に参加して説明等を実施するものでしょうか。その場合、回数、説明会の想定参加者数をお教えてください。	ハザードマップ完成後に本市が説明会を開催し、施工業者様にも参加いただいて更新内容等について説明していただくことを想定しています。開催2回、各100名程度を想定しています。
12	仕様書P2 5(3)	業務中に住民説明会を行い、そのための運営支援(出席、説明)を行うと考えてよいか。また開催時期については、いつ頃を予定されていますでしょうか。	本市が開催する住民説明会への出席及び説明を依頼する予定です。開催は令和4年3月頃を予定しております。
13	仕様書P2 5(3)	本ハザードマップの住民配布用印刷部数および住民配布予定時期について、現時点でのお考えがありましたらお聞かせください。	住民配布用として60,000部、令和4年3月頃に配布を予定しています。

1 4	実施要領 P 8 6 (5) 仕様書 P 2 5	実施要領「6 その他留意すべき事項」の(5)に『日吉津村部分の更新については、別途協議すること』とります。一方、仕様書「5.成果品及び数量」は、米子市との協議とあります。参考見積は、日吉津村部分の協議は、含まないということでしょうか・	成果品としては日吉津村部分を含めたものを想定していますが、参考見積としては日吉津村部分は含めません。
1 5	公示	工期は令和3年12月28日と設定されておりますが、工期始まりは、契約締結(9/30)後となると、実質2か月の工期となります。工期延長は想定できますでしょうか。	工期延長は想定しておりませんが、契約締結(9/30)は目安としています。